

受 験 番 号							
P							

令和 8 年度
 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験
 【専門職学位課程】（9 月入試）

専 門 科 目

教職開発専攻 教職開発プログラム
 学校マネジメントコース
 教育実践開発コース

令和 7 年 9 月 1 0 日

自 9 時 0 0 分
 至 1 2 時 0 0 分

受験上の注意事項

1. すべてのページに受験番号を記入してください。
2. 配付した問題用紙は持ち帰ってはいけません。
3. 配付した問題用紙は、表紙を含めて 8 ページです。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【専門職学位課程】(9 月入試)

試験科目	専門科目	受 験 番 号						
専攻 コース	教職開発専攻 学校マネジメントコース・教育実践開発コース	P						

- I 幼児児童生徒における「平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質」（教育基本法第一条）とはどのようなものだと考えるか述べなさい。また、その資質をどのように育成するか、教科指導、生徒指導、学級経営、学校経営等の側面から述べなさい。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【専門職学位課程】(9 月入試)

試験科目	専門科目	受 験 番 号					
専攻 コース	教職開発専攻 学校マネジメントコース・教育実践開発コース	P					

Ⅱ 下記の指示に従って答えなさい。なお、解答する問題の番号を 4 ページと 5 ページの解答欄の初めに記入すること。

【学校マネジメントコース】(1)は必須、(2)(3)から 1 つ選択して解答する。

【教育実践開発コース】(2)(3)を解答する。 ※(1)は選択不可。

- (1) 現在学校が抱えている複雑化・多様化した課題を解決していくためには、学校の組織としての在り方を見直す必要がある。組織的な学校運営を進める上で必要な組織の構成やその組織が機能するための方法等について、あなたの考えを述べなさい。
- (2) 文部科学省は令和 6 年 12 月 26 日に「初等中等教育段階における生成 AI の利活用に関するガイドライン」(Ver.2.0)を公開した。このガイドラインでは、基本的な考え方として「人間中心の利活用」, 「情報活用能力の育成強化」が挙げられている。このことを踏まえ、学習場面での生成 AI の活用方法とその留意点について論じなさい。
- (3) 「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について」(令和 6 年 12 月 25 日中央教育審議会諮問)によると、学習指導要領の改訂に向け、検討される論点の一つとして「多様な子供たちを包摂する柔軟な教育課程の在り方」が挙げられている。これが検討されている背景や意義について論じなさい。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【専門職学位課程】(9 月入試)

試験科目	専門科目
専攻 コース	教職開発専攻 学校マネジメントコース・教育実践開発コース

受 験 番 号							
P							

番号 ()

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【専門職学位課程】(9 月入試)

試験科目	専門科目
専攻 コース	教職開発専攻 学校マネジメントコース・教育実践開発コース

受 験 番 号						
P						

番号 ()

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【専門職学位課程】(9 月入試)

試験科目	専門科目	受 験 番 号						
専攻 コース	教職開発専攻 学校マネジメントコース・教育実践開発コース	P						

Ⅲ 下記の項目のうち 5 つを選んで説明しなさい。なお、選んだ項目の番号と項目名を 6 ページから 8 ページまでの解答欄の初めに記入すること。

- (1) 国際成人力調査 (PIAAC)
- (2) 心理的虐待
- (3) 個人内評価
- (4) 地域教材
- (5) 発達支持の生徒指導
- (6) 校務分掌
- (7) 愛着 (アタッチメント)
- (8) J. J. ルソー

番号（ ） 項目（ ）



令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【専門職学位課程】(9 月入試)

試験科目	専門科目
専攻 コース	教職開発専攻 学校マネジメントコース・教育実践開発コース

受 験 番 号				
P				

番号 () 項目 ()



番号（ ）　項目（ ）

The following table shows the results of the regression analysis for the dependent variable "Number of children in the household" (N = 1,000). The independent variables are "Age of the head of household" and "Gender of the head of household". The results are presented in the following table:

Variable	Coefficient	Standard Error	t-statistic	p-value
Age of the head of household	0.001	0.001	1.00	0.316
Gender of the head of household	0.001	0.001	1.00	0.316
Constant	1.000	0.000	1.00	0.316

The results show that the coefficient for "Age of the head of household" is 0.001, with a standard error of 0.001 and a t-statistic of 1.00. The p-value is 0.316, which is greater than the 0.05 significance level. Therefore, we fail to reject the null hypothesis that the coefficient is zero.

The coefficient for "Gender of the head of household" is also 0.001, with a standard error of 0.001 and a t-statistic of 1.00. The p-value is 0.316, which is greater than the 0.05 significance level. Therefore, we fail to reject the null hypothesis that the coefficient is zero.

The constant term is 1.000, with a standard error of 0.000 and a t-statistic of 1.00. The p-value is 0.316, which is greater than the 0.05 significance level. Therefore, we fail to reject the null hypothesis that the constant is zero.

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【専門職学位課程】(9 月入試)

試験科目	専門科目	受 験 番 号						
専攻 コース	教職開発専攻 学校マネジメントコース・教育実践開発コース	P						

番号（ ）　項目（ ）



番号（ ） 項目（ ）

